

目標達成計画

事業所名：グループホーム ヤマブキの家

作成日：令和 2年 1月 27日

【目標達成計画】

優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	2	○事業所と地域の付き合い ホーム周辺に小学校や保育園があるが、交流の機会がほとんどない。また、認知症及びグループホームを理解していない方々もいる可能性がある。	児童、園児等と交流が図れるよう、小学校や保育園との関係を構築する。周辺地域の方々への認知症やグループホームについての情報提供を行う。	小学校や保育園へ伺い、ホームへの慰問等をお願いする。難しい場合には、運動会や行事への参加・見学の打診をし、交流の場を作っていく。また、町内会の総会や催し物に参加し、事業所のPRを行う。	6か月
2	34	○急変や事故発生時の備え 利用者の急変や事故発生時に備えて、初期対応への対応や手順を周知しているが、定期的な訓練は行っていない。	迅速で適切な対応ができる。	初動対応を迅速に行うため、応急手当の方法・対応手順・連絡網などを目で確認できるようコンパクトにするとともに、定期的な訓練・研修を実施する。また、普通救命救急を受講していない職員に対しては、受講の機会を作る。	6か月
3	35	○災害対策 定期的な防災訓練は行っているが、地域との協力体制が十分ではない。また、自然災害だけに限らず、自施設で発生した火災等の場合の一時避難場所の確保が急務。	日頃から地域の方々と交流ができ、万が一の場合は、互いに協力し合える関係を作る。自施設で発生した火災等の場合の一時避難場所について、町内会と協議し、速やかに避難できる体制作り。	運営推進会議の議題として話し合い、一時避難場所の検討を行う。また、ホームの行事へのお誘い、地域のイベントや町内会の活動への参加を行い、関係を深めていく。	6か月
4					
5					

注1) 項目番号欄には、自己評価項目の番号を記入して下さい。

注2) 項目数が足りない場合は、行を追加して下さい。